外来・入院患者数

(1)福岡地区(九州大学病院　医科・歯科部門)

診療科別

(令和4年度)

診療科名		外来		入院	
		延べ患者数	1日平均患者数	延べ患者数	1日平均患者数
血液・腫瘍・心血管内科		25,225	103.8	19,364	53.1
免疫・膠原病・感染症内科		16,891	69.5	11,038	30.2
消化管内科		20,500	84.4	10,905	29.9
腎・高血圧・脳血管内科		17,147	70.6	11,075	30.3
内分泌代謝・糖尿病内科		33,741	138.9	10,262	28.1
肝臓・膵臓・胆道内科		15,604	64.2	11,123	30.5
心療内科		12,904	53.1	9,223	25.3
脳神経内科		14,481	59.6	9,851	27.0
循環器内科		19,447	80.0	15,831	43.4
呼吸器科		16,463	67.7	14,266	39.1
産科婦人科		32,148	132.3	15,324	42.0
小児科		26,787	110.2	16,806	46.0
消化管外科(1)、胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科、呼吸器外科(1)、乳腺外科(1)、内分泌外科		23,233	95.6	22,473	61.6
消化管外科(2)、肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、呼吸器外科(2)、乳腺外科(2)、血管外科		27,661	113.8	29,066	79.6
整形外科		27,158	111.8	28,551	78.2
脳神経外科		7,799	32.1	10,760	29.5
心臓血管外科		4,683	19.3	10,209	28.0
小児外科、成育外科、小腸移植外科		8,343	34.3	6,459	17.7
形成外科		3,925	16.2	1,843	5.0
皮膚科		23,315	95.9	6,635	18.2
泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科		17,567	72.3	10,947	30.0
リハビリテーション科		—	—	385	1.1
精神科神経科		23,949	98.6	8,696	23.8
眼科		36,594	150.6	16,582	45.4
耳鼻咽喉・頭頸部外科		21,984	90.5	14,431	39.5
放射線科		80,240	330.2	10,716	29.4
麻酔科蘇生科		8,366	34.4	277	0.8
総合診療科		13,860	57.0	5,627	15.4
先端分子・細胞治療科		1	0.0	0	0.0
救命救急センター		2,372	9.8	4,429	12.1
総合周産期母子医療センター	母性胎児部門	—	—	8,693	23.8
	新生児内科部門	—	—	7,568	20.7
	新生児外科部門	—	—	1,511	4.1
先端医工学診療部		559	2.3	428	1.2
医科小計		582,947	2,399.0	361,354	990.0
小児歯科・スペシャルニーズ歯科		8,420	34.7	—	—
矯正歯科		13,486	55.5	—	—
歯内治療科		18,629	76.7	—	—
歯周病科		14,678	60.4	—	—
義歯補綴科		19,812	81.5	—	—
咬合補綴科		17,446	71.8	—	—
顎口腔外科		28,682	118.0	6,127	16.8
顔面口腔外科		17,187	70.7	4,931	13.5
歯科麻酔科		1,307	5.4	—	—
口腔画像診断科		5,430	22.3	—	—
口腔総合診療科		20,791	85.6	—	—
高齢者歯科・全身管理歯科		13,477	55.5	—	—
歯科小計		179,345	738.0	11,058	30.3
合　計		762,292	3,137.0	372,412	1,020.3

(単位　人)

※単位未満は四捨五入で、合計等の計算が若干合わない場合があります

病棟別

（令和4年度）

病棟名		診療科名	病床数（令和5年3月31日現在）	入院 延べ患者数	入院 1日平均患者数	病床稼働率
ウエストウイング棟	1階病棟	精神科神経科	41	8,542	23.4	57.1%
	2階病棟	共通	33	3,053	8.4	19.0%
		休床	11			
南　棟	3階病棟	ＩＣＵ	12	9,474	26.0	81.1%
		救命救急センターＩＣＵ	10			
		冠動脈疾患治療部	10			
	4階病棟	ハイケア病棟	10	2,823	7.7	77.3%
	5階1病棟	総合周産期母子医療センター	28	7,737	21.2	75.7%
	5階2病棟	総合周産期母子医療センター	31	8,614	23.6	76.1%
	6階1病棟	産科婦人科	45	13,525	37.1	82.3%
	6階2病棟	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	31	12,170	33.3	74.1%
		消化管外科(2)、肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、呼吸器外科(2)、乳腺外科(2)、血管外科	6			
		共通	8			
	7階1病棟	耳鼻咽喉・頭頸部外科	45	14,092	38.6	75.7%
		形成外科	6			
	7階2病棟	脳神経外科	28	10,749	29.4	75.5%
		耳鼻咽喉・頭頸部外科	4			
		脳神経内科	2			
		共通	5			
	8階1病棟	消化管外科(2)、肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、呼吸器外科(2)、乳腺外科(2)、血管外科	30	15,163	41.5	83.1%
		皮膚科	20			
	8階2病棟	消化管外科(2)、肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、呼吸器外科(2)、乳腺外科(2)、血管外科	44	14,516	39.8	90.4%
	9階1病棟	総合診療科	17	12,451	34.1	71.1%
		消化管外科(1)、胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科、呼吸器外科(1)、乳腺外科(1)、内分泌外科	26			
		先端医工学診療部	1			
		共通	4			
	9階2病棟	消化管外科(1)、胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科、呼吸器外科(1)、乳腺外科(1)、内分泌外科	39	12,800	35.1	81.6%
		共通	4			
	10階1病棟	整形外科	34	13,810	37.8	84.1%
		循環器内科	5			
		心臓血管外科	3			
		救命救急センター	1			
		共通	2			
	10階2病棟	整形外科	46	15,054	41.2	85.9%
		リハビリテーション部	2			
	11階1病棟	眼科	19	8,177	22.4	65.9%
		共通	15			
	11階2病棟	眼科	29	10,574	29.0	76.2%
		免疫・膠原病・感染症内科	6			
		共通	3			
北　棟	3階病棟	循環器内科	28	18,538	50.8	84.6%
		心臓血管外科	20			
		血液・腫瘍・心血管内科	6			
		放素病棟	6			
	6階1病棟	小児外科、成育外科、小腸移植外科	16	10,460	28.7	69.9%
		小児科	3			
		共通	22			
	6階2病棟	小児科	33	9,357	25.6	77.7%
	7階1病棟	歯科	37	10,608	29.1	72.7%
		脳神経内科	1			
		共通	2			
	7階2病棟	脳神経内科	27	10,494	28.8	75.7%
		感染症病棟	11			
	8階1病棟	放射線科	32	10,350	28.4	64.4%
		免疫・膠原病・感染症内科	8			
		共通	4			
	8階2病棟	呼吸器科	40	12,163	33.3	75.7%
		ARO次世代医療センター	4			
	9階1病棟	心療内科	30	11,620	31.8	77.6%
		内分泌代謝・糖尿病内科	7			
		共通	4			
	9階2病棟	内分泌代謝・糖尿病内科	26	13,153	36.0	78.3%
		肝臓・膵臓・胆道内科	18			
		共通	2			
	10階1病棟	腎・高血圧・脳血管内科	31	12,718	34.8	74.1%
		肝臓・膵臓・胆道内科	14			
		消化管内科	2			
	10階2病棟	消化管内科	35	11,035	30.2	70.3%
		共通	8			
	11階1病棟	血液・腫瘍・心血管内科	24	12,924	35.4	84.3%
		免疫・膠原病・感染症内科	18			
	11階2病棟	血液・腫瘍・心血管内科	21	9,620	26.4	82.4%
		免疫・膠原病・感染症内科	6			
		共通	5			
合　計			1,267	346,364	948.9	74.9%

（単位　人）

※単位未満は四捨五入で、合計等の計算が若干合わない場合があります

(2)別府地区(九州大学病院　別府病院)

診療科別

(令和4年度)

診療科名	外来		入院	
	延べ患者数	1日平均患者数	延べ患者数	1日平均患者数
免疫・血液・代謝内科	7,465	30.7	6,945	19.0
循環・呼吸・老年病内科	2,108	8.7	2,057	5.6
外科	5,542	22.8	7,170	19.6
整形外科(脊椎脊髄)	8,431	34.7	10,928	29.9
放射線科	2,861	11.8	830	2.3
麻酔科	0	0.0	—	—
計	26,407	108.7	27,930	76.5

(単位　人)

病棟別

(令和4年度)

病棟名	診療科名	病床数(令和5年3月31日現在)	入院		病床稼働率
			延べ患者数	1日平均患者数	
2階病棟	整形外科(脊椎脊髄)	29	9,988	27.4	94.4%
3階病棟	休床中	36	0	—	—
4階病棟	外科・内科	36	7,958	21.8	60.6%
5階病棟	内科	39	9,984	27.4	70.1%
計		140	27,930	76.5	54.7%

(単位　人)

診療科・病床数・患者数

(令和4年度)

診療科名	病床数	延べ患者数	
		入院	外来
血液・腫瘍・心血管内科	51		
免疫・膠原病・感染症内科	38		
消化管内科	37		
腎・高血圧・脳血管内科	31		
内分泌代謝・糖尿病内科	33		
肝臓・膵臓・胆道内科	32		
心療内科	30		
脳神経内科	30		
循環器内科	33		
呼吸器科	40		
産科婦人科	45		
小児科	42		
消化管外科(1)、胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科、呼吸器外科(1)、乳腺外科(1)、内分泌外科	65		
消化管外科(2)、肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、呼吸器外科(2)、乳腺外科(2)、血管外科	80		
整形外科	80		
脳神経外科	28		
心臓血管外科	23		
小児外科、成育外科、小腸移植外科	16		
形成外科	6		
皮膚科	20	361,354	582,947
泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	31		
リハビリテーション科	2		
精神科神経科	41		
眼科	48		
耳鼻咽喉・頭頸部外科	49		
放射線科	32		
麻酔科蘇生科	0		
総合診療科	17		
先端分子・細胞治療科	–		
救命救急センター	1		
先端医工学診療部	1		
ＩＣＵ	12		
救命救急センターＩＣＵ	10		
冠動脈疾患治療部	10		
腎疾患治療部	–		
総合周産期母子医療センター	59		
リハビリテーション部	–		
ハイケア病床	10		
RI病床	6		
ARO次世代医療センター病床	4		
共通病床	126		
休床	11		
医科小計	1,230		
小児歯科・スペシャルニーズ歯科	37	11,058	179,345
矯正歯科			
歯内治療科			
歯周病科			
義歯補綴科			
咬合補綴科			
顎口腔外科			
顔面口腔外科			
歯科麻酔科			
口腔画像診断科			
口腔総合診療科			
高齢者歯科・全身管理歯科			
歯科小計	37		
免疫・血液・代謝内科	30	27,930	26,407
循環・呼吸・老年病内科	15		
外科	20		
整形外科(脊椎脊髄)	20		
放射線科	2		
共通病床	17		
休床	36		
別府小計	140		
合　計	1,407	400,342	788,699

(単位　人)

※病床数は、令和5年3月31日現在のものを記載しています

検査件数

（令和4年度）

区　分	総件数			外注検査（内数）	
	入院	外来	計	件数	保険点数*
尿・糞便等検査	83,963	183,436	267,399	3,141	3,223,277
血液学的検査	457,588	529,730	987,318	4,834	24,548,629
生化学的検査Ⅰ	2,242,566	3,192,665	5,435,231	15,391	2,095,740
生化学的検査Ⅱ	46,014	172,020	218,034	20,233	4,390,271
免疫学的検査	172,231	292,252	464,483	38,206	9,748,733
微生物学的検査	63,314	32,740	96,054	5,239	2,294,554
病理学的検査	26,016	25,599	51,615	376	1,051,570
検体検査小計	3,091,692	4,428,442	7,520,134	87,420	47,352,774
呼吸循環機能検査等	25,599	39,636	65,235	0	0
超音波検査等	15,951	40,374	56,325	0	0
監視装置による諸検査	200,325	4,353	204,678	0	0
脳波検査等	4,902	3,293	8,195	0	0
神経・筋検査	2,195	4,377	6,572	0	0
耳鼻咽喉科学的検査	694	4,947	5,641	0	0
眼科学的検査	3,654	184,821	188,475	0	0
臨床心理・神経心理検査	403	2,257	2,660	0	0
負荷試験等	828	1,202	2,030	99	81,900
内視鏡検査	5,439	25,491	30,930	0	0
その他	0	6	6	0	0
生体検査小計	259,990	310,757	570,747	99	81,900
採血・採液等	25,619	165,043	190,662	0	0
合　計	3,377,301	4,904,242	8,281,543	87,519	47,434,674

（単位　件）
※ただし*印を除く

死亡患者数及び病理解剖件数

医科部門

（令和4年度）

区　分		件数	（うち男女）男・女
死亡患者数	（入院）	250 人	161・89
〃	（外来）	57 人	42・15
病理解剖件数	（本院）	25 件	13・12
〃	（受託）	1 件	1・0
〃	（その他）	0 件	0・0

（単位　件）

別府病院

（令和4年度）

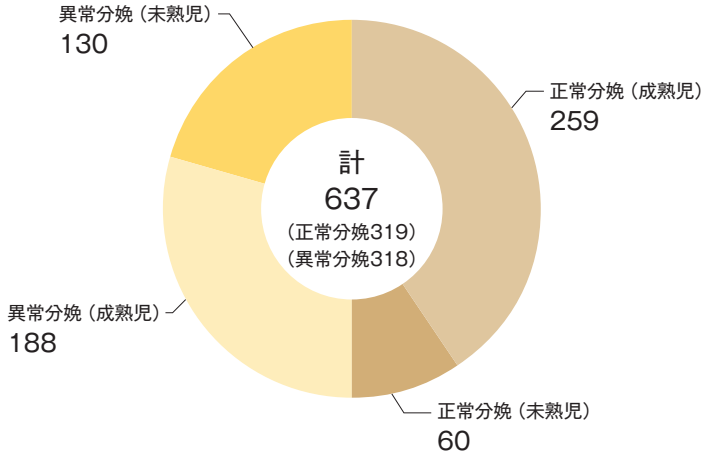
区　分	件数	剖検率
死亡患者数	23 人	0%
病理解剖件数	0 件	

※剖検率には受託及びその他の病理解剖件数は含みません　（単位　件）

分娩件数

医科部門

（令和4年度）



（単位　件）

画像検査件数及び放射線治療件数

（医科・歯科）　（令和4年度）

区　分	件数（医科、歯科）
X線撮影　呼吸器	87,521
消化器	27,015
泌尿生殖器	377
脈管	3,481
骨	40,998
乳房	1,959
歯	20,506
非血管IVR	1,601
X線撮影小計	183,458
X線CT（医科）	44,766
CBCT（歯科）	2,617
MRI	17,390
CT小計	64,773
骨塩定量	2,956
骨塩定量小計	2,956
治療計画	1,222
治療計画用CT*	1,208
*画像診断管理加算あり	（7）
高エネルギー放射線治療	19,681
強度変調放射線治療（IMRT）	8,454
画像誘導放射線治療（IGRT）加算	10,436
直線加速器定位放射線治療	110
サイバーナイフ	0
腔内照射	83
組織内照射	53
温熱療法、その他	0
放射線治療小計	41,247
PET、PET-CT	3,347
SPECT	1,434
シンチグラム	1,688
放射性同位元素内用療法	272
その他	0
核医学小計	6,741
腹部　超音波検査	4,223
乳腺・甲状腺　超音波検査	2,903
超音波小計	7,126
計	306,301

（単位　件）

手術件数

（令和4年度）

診療科名	件数（人数）
産科婦人科	568
消化管外科（1）、 胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科、 呼吸器外科（1）、乳腺外科（1）、 内分泌外科	891
消化管外科（2）、 肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外科、 呼吸器外科（2）、乳腺外科（2）、血管外科	1,034
整形外科	1,437
脳神経外科	414
心臓血管外科	625
小児外科、成育外科、小腸移植外科	524
皮膚科	255
泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科	606
眼科	1,898
耳鼻咽喉・頭頸部外科	571
総合周産期母子医療センター	351
形成外科	213
その他の診療科	472
医科小計	9,859
顎口腔外科	377
顔面口腔外科	328
小児歯科・スペシャルニーズ歯科	214
高齢者歯科・全身管理歯科	51
義歯補綴科	3
その他	28
歯科小計	1,001
免疫・血液・代謝内科	0
循環・呼吸・老年病内科	0
外科	424
整形外科（脊椎脊髄）	370
別府小計	794
計	11,654

（単位 件）

救急外来患者数

（令和4年度）

科 別	疾病	交通外傷	外傷	中毒	溺水	熱傷	総計
血液・腫瘍・心血管内科	195	1	3				199
免疫・膠原病・感染症内科	118		2				120
消化管内科	518		2			1	521
腎・高血圧・脳血管内科	160		2				162
内分泌代謝・糖尿病内科	40						40
肝臓・膵臓・胆道内科	76						76
心療内科	11						11
脳神経内科	53		1	1			55
循環器内科	372						372
呼吸器科	91		1				92
産科婦人科	937		4				941
小児科	429		7				436
消化管外科（1）、 胆道・膵臓・膵臓移植・ 腎臓移植外科、 呼吸器外科（1）、 乳腺外科（1）、 内分泌外科	137						137
消化管外科（2）、 肝臓・脾臓・門脈・肝臓移 植外科、 呼吸器外科（2）、 乳腺外科（2）、血管外科	233		3				236
整形外科	34		8				42
脳神経外科	104		7				111
心臓血管外科	87						87
小児外科、成育外科、 小腸移植外科	439	1	16				456
皮膚科	20					1	21
泌尿器・前立腺・腎臓・ 副腎外科	108						108
精神科神経科	31		1				32
眼科	205		51			1	257
耳鼻咽喉・頭頸部外科	153		114				267
放射線科	4						4
麻酔科蘇生科	1						1
総合診療科	112		3				115
形成外科	5		2				7
小児歯科・ スペシャルニーズ歯科	1						1
矯正歯科	5						5
歯内治療科	2						2
義歯補綴科	1						1
顎口腔外科	84		15				99
顔面口腔外科	87	1	11				99
口腔画像診断科	1						1
口腔総合診療科	2						2
高齢者歯科・全身管理歯科	2						2
救命救急センター	591	93	282	15	3	29	1013
総 計	5449	96	535	16	3	32	6131

（単位 人）

※産科婦人科の患者数内訳の疾病に妊娠を含む

医療機関の承認・指定状況等

（令和5年4月1日現在）

入院基本料（特定機能病院入院基本料）

一般病棟	7対1入院基本料
精神病棟	13 対1入院基本料

入院時食事療養実施状況	有
基準寝具設備実施状況	有
病衣貸与	有

法令による医療機関の指定等

法令による指定及び受託医療機関		指定年月日
法令による医療機関の指定		昭和23年10月27日
労働者災害補償保険法による医療機関		昭和23年11月　1日
（児童福祉法）	（育成医療）	（昭和30年　3月30日）
（身体障害者福祉法）	（更生医療）	（昭和30年　3月30日）
被爆者援護法	認定医療	昭和33年　2月17日
（精神保健法による医療機関）		（昭和34年　4月　6日）
母子保健法	養育医療	昭和34年　4月26日
戦傷病者特別援護法医療機関		昭和38年11月　1日
被爆者援護法	一般医療（医）	昭和43年　7月　1日
消防法による救急医療（救急病院・診療所）		昭和53年12月　2日
生活保護法による医療機関		昭和56年　5月　1日
臨床修練指定病院		昭和63年　3月29日
（健康保険法による【特定承認】保険医療機関）		（平成　4年　8月　1日）
（国民健康保険法による【特定承認】療養取扱機関）		（平成　4年　8月　1日）
特定機能病院の承認		平成　7年　4月　1日
災害拠点病院		平成　8年12月27日
結核予防法による医療機関		平成15年10月　1日
被爆者援護法	一般医療（歯）	平成15年10月　1日
救命救急センター		平成18年　8月　1日
障害者総合支援法による精神通院医療		平成19年　2月　1日
障害者総合支援法による更生医療・育成医療		平成19年　3月　1日
都道府県がん診療連携拠点病院		平成20年　2月　8日
福岡県総合周産期母子医療センター		平成20年　3月18日
中国残留邦人等支援法		平成20年　4月　1日
小児がん拠点病院		平成25年　2月　8日
小児救命救急センター		平成25年　5月　1日
難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関		平成27年　1月　1日
児童福祉法による指定小児慢性特定疾病医療機関		平成27年　1月　1日
臨床教授等指定病院		平成27年　1月　9日
造血幹細胞移植推進拠点病院の指定		平成27年　8月　7日
臨床研究中核病院の承認		平成28年　1月27日
がんゲノム医療中核拠点病院の指定		平成30年　2月16日
原子力災害拠点病院		平成30年　3月30日
難病診療連携拠点病院		令和 元 年12月　1日
福岡県てんかん支援拠点病院		令和　5年　1月23日

先進医療

先進医療の名称	承認年月日
全身性エリテマトーデスに対する初回副腎皮質ホルモン治療におけるクロピドグレル硫酸塩、ピタバスタチンカルシウム及びトコフェロール酢酸エステル併用投与の大腿骨頭壊死発症抑制療法	平成26年　8月　1日
テモゾロミド用量強化療法	平成29年　2月　1日
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR 法）	平成29年　3月　1日
シクロホスファミド静脈内投与及び自家末梢血幹細胞移植術の併用療法	平成29年　8月　1日
抗悪性腫瘍剤治療における薬剤耐性遺伝子検査	平成30年　6月　1日
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法	令和　2年　4月　1日
細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断（PCR 法）	令和　3年　2月　1日
S-1 内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法	令和　3年　4月　1日
シクロホスファミド静脈内投与療法成人 T 細胞白血病	令和　3年　6月　1日
術前のゲムシタビン静脈内投与およびナブ―パクリタキセル静脈内投与の併用療法	令和　4年 11月　1日
生体肝移植 切除が不可能な肝門部胆管がん	令和　5年　3月　1日

臓器移植施設の承認状況

腎　臓　移　植	平成 7 年 6 月 3 日
膵　臓　移　植	平成 11 年 2 月 15 日
小　腸　移　植	平成 11 年 12 月 24 日
肝　臓　移　植	平成 12 年 5 月 22 日
心　臓　移　植	平成 15 年 6 月 2 日
小児心臓移植	令和 2 年 5 月 26 日

先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子欠乏症
血液凝固因子製剤の投与に起因する HIV 感染症

小児慢性特定疾病

悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患
慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病
糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患
免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群		皮膚疾患群
骨系統疾患	脈管系疾患	

肝炎治療費助成事業

B型またはC型ウィルス性肝炎に対するインターフェロン治療
B型ウィルス性肝炎に対する核酸アナログ製剤治療
C型ウィルス性肝炎に対するインターフェロン治療にテラプレビルを含む3剤併用療法
C型ウィルス性肝炎に対するインターフェロン治療にシメプレビルを含む3剤併用療法
C型ウィルス性肝炎に対するインターフェロン治療にバニプレビルを含む3剤併用療法
インターフェロンフリー治療

（令和5年4月1日現在）

特定医療

1-110は平成27年1月から、111-306は同年7月から、307-330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から、334-338は令和3年11月から医療費助成を開始

1 球脊髄性筋萎縮症
2 筋萎縮性側索硬化症
3 脊髄性筋萎縮症
4 原発性側索硬化症
5 進行性核上性麻痺
6 パーキンソン病
7 大脳皮質基底核変性症
8 ハンチントン病
9 神経有棘赤血球症
10 シャルコー・マリー・トゥース病
11 重症筋無力症
12 先天性筋無力症候群
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー
15 封入体筋炎
16 クロウ・深瀬症候群
17 多系統萎縮症
18 脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く。）
19 ライソゾーム病
20 副腎白質ジストロフィー
21 ミトコンドリア病
22 もやもや病
23 プリオン病
24 亜急性硬化性全脳炎
25 進行性多巣性白質脳症
26 HTLV-1関連脊髄症
27 特発性基底核石灰化症
28 全身性アミロイドーシス
29 ウルリッヒ病
30 遠位型ミオパチー
31 ベスレムミオパチー
32 自己貪食空胞性ミオパチー
33 シュワルツ・ヤンペル症候群
34 神経線維腫症
35 天疱瘡
36 表皮水疱症
37 膿疱性乾癬（汎発型）
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群
39 中毒性表皮壊死症
40 高安動脈炎
41 巨細胞性動脈炎
42 結節性多発動脈炎
43 顕微鏡的多発血管炎
44 多発血管炎性肉芽腫症
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
46 悪性関節リウマチ
47 バージャー病
48 原発性抗リン脂質抗体症候群
49 全身性エリテマトーデス
50 皮膚筋炎／多発性筋炎
51 全身性強皮症
52 混合性結合組織病
53 シェーグレン症候群
54 成人スチル病
55 再発性多発軟骨炎
56 ベーチェット病
57 特発性拡張型心筋症
58 肥大型心筋症
59 拘束型心筋症
60 再生不良性貧血
61 自己免疫性溶血性貧血
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症
63 特発性血小板減少性紫斑病
64 血栓性血小板減少性紫斑病
65 原発性免疫不全症候群
66 IgA 腎症
67 多発性嚢胞腎
68 黄色靱帯骨化症
69 後縦靱帯骨化症
70 広範脊柱管狭窄症
71 特発性大腿骨頭壊死症
72 下垂体性ADH分泌異常症
73 下垂体性TSH分泌亢進症
74 下垂体性PRL分泌亢進症
75 クッシング病
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
78 下垂体前葉機能低下症
79 家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）
80 甲状腺ホルモン不応症
81 先天性副腎皮質酵素欠損症
82 先天性副腎低形成症
83 アジソン病
84 サルコイドーシス
85 特発性間質性肺炎
86 肺動脈性肺高血圧症
87 肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症
89 リンパ脈管筋腫症
90 網膜色素変性症
91 バッド・キアリ症候群
92 特発性門脈圧亢進症
93 原発性胆汁性胆管炎
94 原発性硬化性胆管炎
95 自己免疫性肝炎
96 クローン病
97 潰瘍性大腸炎
98 好酸球性消化管疾患
99 慢性特発性偽性腸閉塞症
100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
101 腸管神経節細胞僅少症
102 ルビンシュタイン・テイビ症候群
103 CFC症候群
104 コステロ症候群
105 チャージ症候群
106 クリオピリン関連周期熱症候群
107 若年性特発性関節炎
108 TNF受容体関連周期性症候群
109 非典型溶血性尿毒症症候群
110 ブラウ症候群
111 先天性ミオパチー
112 マリネスコ・シェーグレン症候群
113 筋ジストロフィー
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群
115 遺伝性周期性四肢麻痺
116 アトピー性脊髄炎
117 脊髄空洞症
118 脊髄髄膜瘤
119 アイザックス症候群
120 遺伝性ジストニア
121 神経フェリチン症
122 脳表ヘモジデリン沈着症
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症
126 ペリー症候群
127 前頭側頭葉変性症
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症
130 先天性無痛無汗症
131 アレキサンダー病
132 先天性核上性球麻痺
133 メビウス症候群
134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群
135 アイカルディ症候群
136 片側巨脳症
137 限局性皮質異形成
138 神経細胞移動異常症
139 先天性大脳白質形成不全症
140 ドラベ症候群
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん
142 ミオクロニー欠神てんかん
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん
144 レノックス・ガストー症候群
145 ウエスト症候群
146 大田原症候群
147 早期ミオクロニー脳症
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
150 環状20番染色体症候群
151 ラスムッセン脳炎
152 PCDH19関連症候群
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症
155 ランドウ・クレフナー症候群
156 レット症候群
157 スタージ・ウェーバー症候群
158 結節性硬化症
159 色素性乾皮症
160 先天性魚鱗癬
161 家族性良性慢性天疱瘡
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）
163 特発性後天性全身性無汗症
164 眼皮膚白皮症
165 肥厚性皮膚骨膜症
166 弾性線維性仮性黄色腫
167 マルファン症候群
168 エーラス・ダンロス症候群
169 メンケス病
170 オクシピタル・ホーン症候群
171 ウィルソン病
172 低ホスファターゼ症
173 VATER症候群
174 那須・ハコラ病
175 ウィーバー症候群
176 コフィン・ローリー症候群
177 ジュベール症候群関連疾患
178 モワット・ウィルソン症候群
179 ウィリアムズ症候群
180 ATR－X症候群
181 クルーゾン症候群
182 アペール症候群
183 ファイファー症候群
184 アントレー・ビクスラー症候群
185 コフィン・シリス症候群
186 ロスムンド・トムソン症候群
187 歌舞伎症候群
188 多脾症候群
189 無脾症候群
190 鰓耳腎症候群
191 ウェルナー症候群
192 コケイン症候群
193 プラダー・ウィリ症候群
194 ソトス症候群
195 ヌーナン症候群
196 ヤング・シンプソン症候群
197 1p36欠失症候群
198 4p欠失症候群
199 5p欠失症候群
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群
201 アンジェルマン症候群
202 スミス・マギニス症候群
203 22q11.2欠失症候群
204 エマヌエル症候群
205 脆弱X症候群関連疾患
206 脆弱X症候群
207 総動脈幹遺残症
208 修正大血管転位症
209 完全大血管転位症
210 単心室症
211 左心低形成症候群
212 三尖弁閉鎖症
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
215 ファロー四徴症
216 両大血管右室起始症
217 エプスタイン病
218 アルポート症候群
219 ギャロウェイ・モワト症候群
220 急速進行性糸球体腎炎
221 抗糸球体基底膜腎炎
222 一次性ネフローゼ症候群
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎
224 紫斑病性腎炎
225 先天性腎性尿崩症
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）
227 オスラー病
228 閉塞性細気管支炎
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）
230 肺胞低換気症候群
231 α1－アンチトリプシン欠乏症
232 カーニー複合
233 ウォルフラム症候群
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）
235 副甲状腺機能低下症
236 偽性副甲状腺機能低下症
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症
239 ビタミンD依存性くる病／骨軟化症
240 フェニルケトン尿症
241 高チロシン血症1型
242 高チロシン血症2型
243 高チロシン血症3型
244 メープルシロップ尿症
245 プロピオン酸血症
246 メチルマロン酸血症
247 イソ吉草酸血症
248 グルコーストランスポーター1欠損症
249 グルタル酸血症1型
250 グルタル酸血症2型
251 尿素サイクル異常症
252 リジン尿性蛋白不耐症
253 先天性葉酸吸収不全
254 ポルフィリン症
255 複合カルボキシラーゼ欠損症
256 筋型糖原病
257 肝型糖原病
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症
260 シトステロール血症
261 タンジール病
262 原発性高カイロミクロン血症
263 脳腱黄色腫症
264 無βリポタンパク血症
265 脂肪萎縮症
266 家族性地中海熱
267 高IgD症候群
268 中條・西村症候群
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群
270 慢性再発性多発性骨髄炎
271 強直性脊椎炎
272 進行性骨化性線維異形成症
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症
274 骨形成不全症
275 タナトフォリック骨異形成症
276 軟骨無形成症
277 リンパ管腫症/ゴーハム病
278 巨大リンパ管奇形（頚部顔面病変）
279 巨大静脈奇形（頚部口腔咽頭びまん性病変）
280 巨大動静脈奇形（頚部顔面又は四肢病変）
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
282 先天性赤血球形成異常性貧血
283 後天性赤芽球癆
284 ダイアモンド・ブラックファン貧血
285 ファンコニ貧血
286 遺伝性鉄芽球性貧血
287 エプスタイン症候群
288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
289 クロンカイト・カナダ症候群
290 非特異性多発性小腸潰瘍症
291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）
292 総排泄腔外反症
293 総排泄腔遺残
294 先天性横隔膜ヘルニア
295 乳幼児肝巨大血管腫
296 胆道閉鎖症
297 アラジール症候群
298 遺伝性膵炎
299 嚢胞性線維症
300 IgG4関連疾患
301 黄斑ジストロフィー
302 レーベル遺伝性視神経症
303 アッシャー症候群
304 若年発症型両側性感音難聴
305 遅発性内リンパ水腫
306 好酸球性副鼻腔炎
307 カナバン病
308 進行性白質脳症
309 進行性ミオクローヌスてんかん
310 先天異常症候群
311 先天性三尖弁狭窄症
312 先天性僧帽弁狭窄症
313 先天性肺静脈狭窄症
314 左肺動脈右肺動脈起始症
315 ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）/LMX1B関連腎症
316 カルニチン回路異常症
317 三頭酵素欠損症
318 シトリン欠損症
319 セピアプテリン還元酵素（SR）欠損症
320 先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症
321 非ケトーシス型高グリシン血症
322 β―ケトチオラーゼ欠損症
323 芳香族L－アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
324 メチルグルタコン酸尿症
325 遺伝性自己炎症疾患
326 大理石骨病
327 特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）
328 前眼部形成異常
329 無虹彩症
330 先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症
331 特発性多中心性キャッスルマン病
332 膠様滴状角膜ジストロフィー
333 ハッチンソン・ギルフォード症候群
334 脳クレアチン欠乏症候群
335 ネフロン癆
336 家族性低βリポタンパク血症1（ホモ接合体）
337 ホモシスチン尿症
338 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症

施設基準の承認状況

本院は次の施設基準の承認を受けています。　（令和5年4月1日現在）

基本診療料の施設基準等	
入院基本料の施設基準等	特定機能病院入院基本料（一般病棟7対1）
	特定機能病院入院基本料（精神病棟13対1）
入院基本料等加算の施設基準等	臨床研修病院入院診療加算（医科）
	救急医療管理加算 1・2
	超急性期脳卒中加算
	妊産婦緊急搬送入院加算
	診療録管理体制加算 1
	医師事務作業補助体制加算 2（20対1）
	急性期看護補助体制加算（25対1）（看護補助者5割未満）
	夜間100対1急性期看護補助体制加算
	看護職員夜間配置加算　12対1の1
	夜間看護体制加算（夜間100対1急性期看護補助体制加算に対する加算）
	看護補助体制充実加算
	看護補助加算 2（精神科病棟のみ）
	療養環境加算
	重症者等療養環境特別加算
	無菌治療室管理加算 2
	放射線治療病室管理加算（治療用放射線同位元素・密封小線源）
	重症皮膚潰瘍管理加算
	緩和ケア診療加算
	精神科身体合併症管理加算
	精神科リエゾンチーム加算
	摂食障害入院医療管理加算
	がん拠点病院加算 1（がん診療拠点病院加算）
	がん拠点病院加算 2（小児がん拠点病院加算）
	がんゲノム拠点病院加算
	栄養サポートチーム加算
	栄養サポートチーム加算（歯科医師連携加算）
	医療安全対策加算 1
	感染対策向上加算 1
	感染対策向上加算 1（指導強化加算）
	患者サポート体制充実加算
	重症患者初期支援充実加算
	褥瘡ハイリスク患者ケア加算
	ハイリスク妊娠管理加算
	ハイリスク分娩等管理加算
	入退院支援加算 1・3
	入院時支援加算
	地域連携診療計画加算（入退院支援加算の加算）
	総合機能評価加算
	せん妄ハイリスク患者ケア加算
	精神科急性期医師配置加算
	精神疾患診療体制加算
	総合評価加算
	後発医薬品使用体制加算 2
	病棟薬剤業務実施加算 1・2
	データ提出加算 2のイ
	地域医療体制確保加算
特定入院料の施設基準等	救命救急入院料 1
	救命救急入院料 3
	救命救急入院料 4
	救命救急入院料（精神疾患診断治療初回加算）
	救命救急入院料（救急体制充実加算1）
	特定集中治療室管理料 1
	総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児集中治療室管理料）
	総合周産期特定集中治療室管理料（新生児集中治療室管理料）
	新生児治療回復室入院医療管理料
	小児入院医療管理料 1
	小児入院医療管理料 1（プレイルーム加算）
	小児入院医療管理料 1（無菌治療管理加算）
	小児入院医療管理料 1（養育支援体制加算）
	看護職員処遇改善評価料 54

特掲診療料の施設基準等	
医学管理等	外来栄養食事指導料 1　注2・3
	心臓ペースメーカー指導管理料（植込型除細動器移行加算）
	遠隔モニタリング加算（ペースメーカー指導管理料）
	高度難聴指導管理料
	慢性維持透析患者外来医学管理料の腎代替療法実績加算
	糖尿病合併症管理料
	がん性疼痛緩和指導管理料
	がん患者指導管理料 イ・ロ・ハ・二
	外来緩和ケア管理料
	移植後患者指導管理料（臓器移植後）
	移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後）
	糖尿病透析予防指導管理料
	小児運動器疾患指導管理料
	乳腺炎重症化予防ケア・指導料
	婦人科特定疾患治療管理料
	腎代替療法指導管理料
	一般不妊治療管理料
	生殖補助医療管理料 2
	アレルギー性鼻炎免疫療法治療管理料
	外来リハビリテーション診療料 1・2
	外来放射線照射診療料
	外来腫瘍化学療法診療料 1
	外来腫瘍化学療法診療料 1（連携充実加算）
	ニコチン依存症管理料
	療養・就労両立支援指導料
	相談支援加算
	がん治療連携計画策定料
	がん治療連携管理料
	外来がん患者在宅連携指導料
	ハイリスク妊産婦連携指導料 1・2
	こころの連携指導料
	認知症専門診断管理料
	肝炎インターフェロン治療計画料
	薬剤管理指導料
	地域連携診療計画加算（診療情報提供料Iの加算）
	医療機器安全管理料 1・2
	がんゲノムプロファイリング評価提供料
	在宅植込型補助人工心臓（非拍動流型）指導管理料
	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
	在宅経肛門的自己洗腸指導管理料
検査	持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定
	横隔神経電気刺激装置加算
	造血器腫瘍遺伝子検査
	遺伝学的検査
	骨髄微小残存病変量測定
	BRCA1/2遺伝子検査
	がんゲノムプロファイリング検査
	角膜ジストロフィー遺伝子検査
	先天性代謝異常症検査
	デングウイルス抗原定性及びデングウイルス抗原・抗体同時測定定性
	抗アデノ随伴ウイルス9型（AAV9）抗体
	抗HLA抗体（スクリーニング検査）及び抗HLA抗体（抗体特異性同定検査）
	HPV核酸同定検査及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
	細菌核酸・薬剤耐性遺伝子同時検出
	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
	クロストリジオイデス・ディフィシルのトキシンB遺伝子検出
	検体検査管理加算（Ⅳ）
	遺伝カウンセリング加算
	国際標準検査管理加算
	遺伝腫瘍カウンセリング加算
	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
	植込型心電図検査
	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト

検査	胎児心エコー法
	ヘッドアップティルト試験
	人工膵臓検査、人工膵臓療法
	長期継続頭蓋内脳波検査
	長期脳波ビデオ同時記録検査 1
	脳波検査判断料 1
	中枢神経磁気刺激による誘発筋電図
	脳磁図（自発活動を測定するもの・その他のもの）
	終夜睡眠ポリグラフィー（安全精度管理下で行うもの）
	神経学的検査
	補聴器適合検査
	黄斑局所網膜電図及び全視野精密網膜電図
	ロービジョン検査判断料
	内服・点滴誘発試験
	前立腺針生検法（MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの）
画像診断	画像診断管理加算 3
	遠隔画像診断
	ポジトロン断層撮影
	ポジトロン断層・コンピュータ断層複合撮影
	ポジトロン断層・磁気共鳴コンピュータ断層複合撮影
	CT撮影及びMRI撮影
	冠動脈CT撮影加算
	血流予備量比コンピューター断層撮影
	外傷全身CT加算
	大腸CT撮影加算
	乳房MRI撮影加算
	心臓MRI撮影加算
	小児鎮静下MRI撮影加算
	頭部MRI撮影加算
	全身MRI撮影加算
	肝エラストグラフィ加算
投薬	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
注射	外来化学療法加算 1
	無菌製剤処理料
リハビリテーション	心大血管疾患リハビリテーション料（I）
	脳血管疾患等リハビリテーション料（I）
	運動器リハビリテーション料（I）
	呼吸器リハビリテーション料（I）
	がん患者リハビリテーション料
	各リハビリテーション料の初期加算
精神科専門療法	経頭蓋磁気刺激療法
	児童思春期精神科専門管理加算
	療養生活継続支援加算
	救急患者精神科継続支援料
	認知療法・認知行動療法 1
	精神科作業療法
	精神科ショート・ケア「小規模なもの」
	精神科デイ・ケア「小規模なもの」
	抗精神病特定薬剤治療指導管理料（治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。）
	医療保護入院等診療料
処置	硬膜外自家血注入
	人工腎臓・慢性維持透析を行った場合 1
	導入期加算 3
	難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法
	透析液水質確保及び慢性維持透析濾過加算
	一酸化窒素吸入療法
手術	皮膚悪性腫瘍切除術（悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。）
	組織拡張器による再建術（一連につき）（乳房（再建手術）の場合に限る。）
	処理骨再建加算
	骨移植術（軟骨移植術を含む。）（自家培養軟骨移植術に限る。）
	後縦靱帯骨化症手術（前方進入によるもの）
	椎間板内酵素注入療法
	腫瘍脊椎骨全摘術

手術	内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
	脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
	癒着性脊髄くも膜炎手術（脊髄くも膜剥離操作を伴うもの）
	仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術（過活動膀胱に対して実施する場合）
	角結膜悪性腫瘍切除術
	角膜移植（内皮移植加算）
	羊膜移植術
	緑内障手術（緑内障治療用インプラント挿入術（プレートのあるもの））
	緑内障手術（流出路再建術（眼内法））
	緑内障手術（水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術）
	緑内障手術（濾過胞再建術（needle法））
	網膜付着組織を含む硝子体切除術（眼内内視鏡を用いるもの）
	網膜再建術
	経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
	植込型骨導補聴器（直接振動型）植込術
	人工内耳植込術
	植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術
	人工中耳植込術
	内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型（拡大副鼻腔手術）
	経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術（頭蓋底郭清、再建を伴うもの）
	鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術）
	鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
	頭頸部悪性腫瘍光線力学療法
	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術（乳房切除後）
	乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及びセンチネルリンパ節生検（併用）
	乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）
	胸腔鏡下拡大胸腺摘出法（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	胸腔鏡下縦隔悪性手術及び胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもので内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）
	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	内視鏡下筋層切開術
	食道縫合術（穿孔、損傷）（内視鏡によるもの）、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、小腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、結腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、腎（腎盂）腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、尿管腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）、膀胱腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）及び腟腸瘻閉鎖術（内視鏡によるもの）
	経皮的冠動脈形成術
	経皮的冠動脈形成術（特殊カテーテルによるもの）
	経皮的冠動脈ステント留置術
	胸腔鏡下弁形成術及び胸腔鏡下弁置換術
	胸腔鏡下弁形成術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	経カテーテル大動脈弁置換術
	経カテーテル大動脈弁置換術（経心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術）
	経カテーテル大動脈弁置換術（経皮的肺動脈弁置換術）
	経皮的僧帽弁クリップ術
	不整脈手術（左心耳閉鎖術（胸腔鏡下によるもの）に限る）
	不整脈手術（左心耳閉鎖術（経カテーテル的手術によるもの）に限る）
	経皮的中隔心筋焼灼術
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術（リードレスペースメーカーの場合）
	植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術
	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術（経静脈電極の場合）
	両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術（心筋電極の場合）
	植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術（経静脈リード又は皮下植込み型リードを用いる場合）
	植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術（心筋リードを用いる場合）
	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（経静脈電極の場合）

手術	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術（心筋電極の場合）
	大動脈バルーンパンピング法（IABP法）
	経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いる場合）
	補助人工心臓
	小児補助人工心臓
	植込型補助人工心臓（非拍動流型）
	同種心移植術
	経皮的大動脈遮断術
	経皮的下肢動脈形成術
	腹腔鏡下リンパ節群郭清術（後腹膜）
	腹腔鏡下リンパ節群郭清術（傍大動脈）
	胸腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）
	骨格筋由来細胞シート心表面移植術
	ダメージコントロール手術
	内視鏡的逆流防止粘膜切除術
	腹腔鏡下十二指腸局所切除術（内視鏡処置を併施するもの）
	腹腔鏡下胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）及び腹腔鏡下胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））
	腹腔鏡下噴門側胃切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）及び腹腔鏡下噴門側胃切除術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））
	腹腔鏡下胃全摘術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）及び腹腔鏡下胃全摘術（悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの））
	腹腔鏡下胃縮小術（スリーブ状切除によるもの）
	バルーン閉塞下経静脈的塞栓術
	腹腔鏡下総胆管拡張症手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）
	胆管悪性腫瘍手術（膵頭十二指腸切除及び肝切除（葉以上）を伴うものに限る。）
	腹腔鏡下肝切除術
	腹腔鏡下肝切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	移植用部分肝採取術（生体）（腹腔鏡によるもの）
	生体部分肝移植術
	同種死体肝移植術
	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
	腹腔鏡下膵腫瘍摘出術
	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術
	腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術
	生体部分小腸移植術
	同種死体小腸移植術
	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	内視鏡的小腸ポリープ切除術
	腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
	腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）
	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
	腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
	腹腔鏡下腎盂形成手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	同種死体腎移植術
	生体腎移植術
	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術（経尿道）
	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	人工尿道括約筋植込・置換術
	膀胱頸部形成術（膀胱頸部吊上術以外）、埋没陰茎手術及び陰嚢水腫手術（鼠径部切開によるもの）
	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いるもの）
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がんに限る。）
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
	腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術
	胎児胸腔・羊水腔シャント術
	胎児輸血術及び臍帯穿刺
	体外式膜型人工肺管理料
	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6（歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。）に掲げる手術
	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。）
	乳房切除術（遺伝子乳癌卵巣癌症候群の患者に対して行うものに限る。）
	子宮附属器腫瘍摘出術（遺伝子乳癌卵巣癌症候群の患者に対して行うものに限る。）
	輸血管理料I
	コーディネート体制充実加算
	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
麻酔	麻酔管理料（I）
	麻酔管理料（II）
放射線治療	放射線治療専任加算
	外来放射線治療加算
	高エネルギー放射線治療
	1回線量増加加算
	1回線量増加加算（前立腺照射の場合）
	強度変調放射線治療（IMRT）
	画像誘導放射線治療加算（IGRT）
	体外照射呼吸性移動対策加算
	定位放射線治療
	定位放射線治療呼吸性移動対策加算
	画像誘導密封小線源治療加算
病理診断	病理診断管理加算 2
	悪性腫瘍病理組織標本加算
	保険医療機関間の連携による病理診断

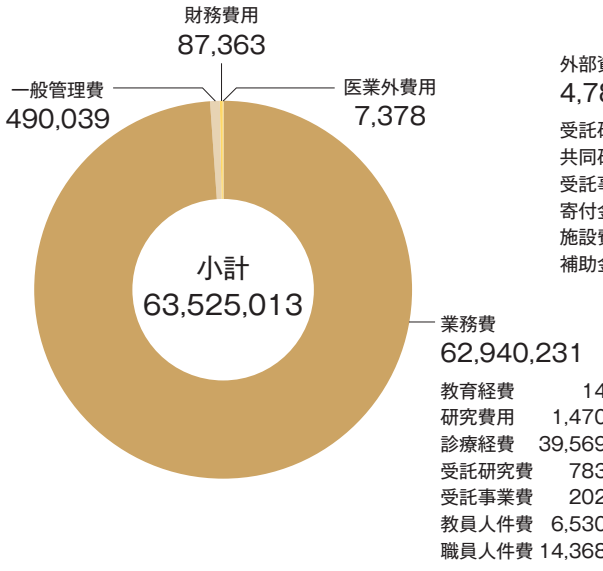
入院時食事療養の基準等
入院時食事療養（I）

歯科特有のもの
地域歯科診療支援病院歯科初診料
歯科外来診療環境体制加算 2
歯科診療特別対応連携加算
臨床研修病院入院診療加算（歯科）
歯科医師連携加算
地域歯科診療支援病院入院加算
歯科治療時医療管理料
在宅患者歯科治療時医療管理料
口腔細菌定量検査
有床義歯咀嚼機能検査、咀嚼能力検査及び咬合圧検査
精密触覚機能検査
歯科画像診断管理加算 1・2
手術用顕微鏡加算
口腔粘膜処置
う蝕歯無痛的窩洞形成加算
有床義歯修理及び有床義歯内面適合法の歯科技工加算 1及び2
上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科診療に係るものに限る。）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科診療に係るものに限る。）
顎関節人工関節全置換術（歯科診療に係るものに限る。）
歯周組織再生誘導手術
手術時歯根面レーザー応用加算
広範囲顎骨支持型装置埋入手術
歯根端切除手術の注3
レーザー機器加算
歯科麻酔管理料
口腔病理診断管理加算 2
クラウン・ブリッジ維持管理料
歯科矯正診断料
歯科口腔リハビリテーション料 2
CAD/CAM冠及びCAD／CAMインレー
顎口腔機能診断料（顎変形症（顎離断等の手術を必要とするものに限る。）の手術前後における歯科矯正に係るもの）

経理状況

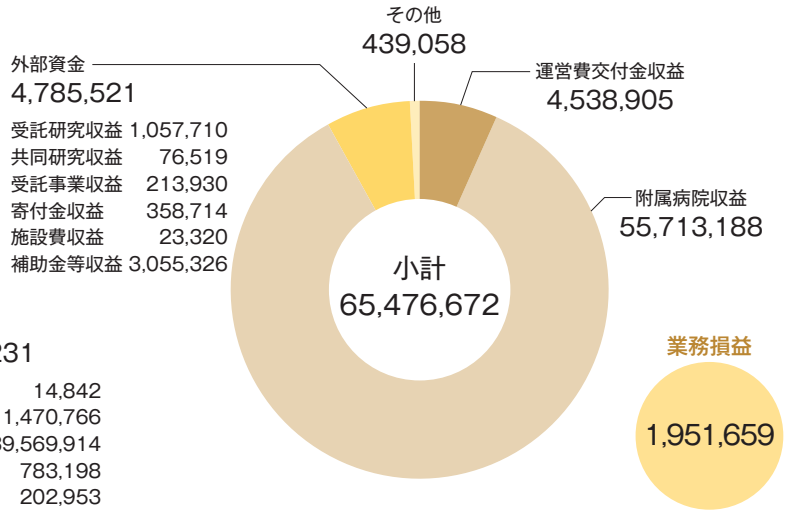
(1)経営状況

経常費用



経常収益

(令和4年度)



(金額単位:千円)
※単位未満は切捨のため、円グラフの計算が合わない箇所があります

(2)外部資金受入状況

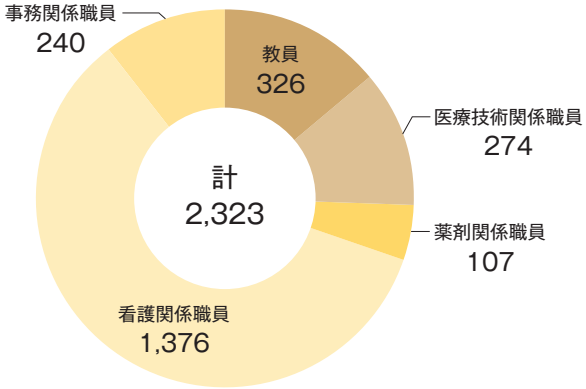
(令和4年度)

事項	医科		歯科		別府病院		合計	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
受託研究(一般)	81	352,739	0	0	2	595	83	353,334
受託研究(治験)	246	800,796	2	2,836	6	11,216	254	814,848
共同研究	12	70,579	0	0	0	0	12	70,579
寄附金	315	302,368	4	1,470	26	25,650	345	329,488
科学研究費補助金(文科省)	192	311,170	44	75,660	13	37,570	249	424,400
科学研究費補助金(厚労省)	5	258,403	0	0	0	0	5	258,403
AMED委託費	30	319,608	0	0	5	71,484	35	391,092
補助金	24	1,143,872	1	6,588	2	14,903	27	1,165,363

(金額単位:千円)

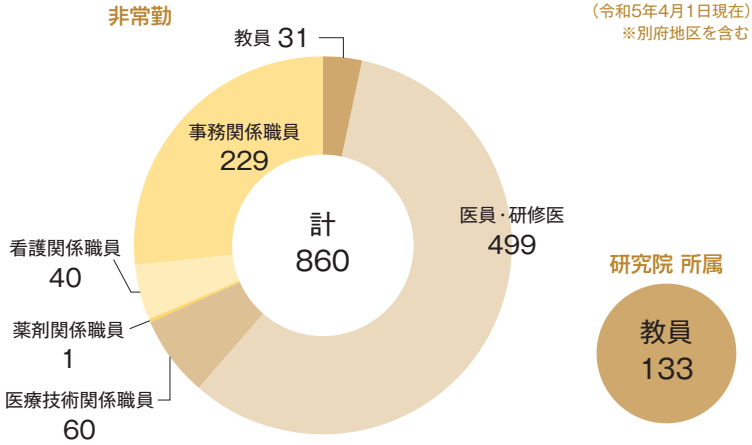
職員現員表

常勤



非常勤

(令和5年4月1日現在)
※別府地区を含む



研究院教員数は、医学研究院・歯学研究院(臨床系)所属で外数
(単位 人)

施設

(1)福岡地区(九州大学病院)

(令和5年4月1日現在)

敷地面積		建物面積											
病院地区	病 院	鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄筋コンクリート造		鉄骨造		煉瓦ブロック造		木 造		計	
		建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積
308,705	172,777	17,619	135,153	13,682	47,967	1,884	1,899	40	40	45	45	33,270	185,104

(単位 : ㎡)

(2)別府地区(別府病院)

(令和5年4月1日現在)

敷地面積		建物面積									
別府地区	別府病院	鉄筋コンクリート造		鉄骨造		煉瓦ブロック造		木 造		計	
		建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積
100,217	68,696	6,154	16,151	591	701	34	34	338	338	7,117	17,224

(単位 : ㎡)
*職員宿舎含む